

多様な感性に出会い、「自分軸」を磨く1日
「六本木アートカレッジ」 11月24日(日)開講
谷川俊太郎、水野学、真鍋大度、名和晃平らクリエイティブトーク 20 講座

森ビル株式会社が運営する「アカデミーヒルズ」(理事長 竹中平蔵)は、1日4,000円で、全20のアート関連講座を好きなだけ受講できるワンデーイベント「六本木アートカレッジ～おもしろい未来がやってくる!～」を11月24日(日)に開催します。

「六本木アートカレッジ」は、社会人向けに年間200本以上のプログラムを提供する「アカデミーヒルズ」が、ビジネスパーソンを対象にわかりやすく、多様性と現代性をもつ切り口で、「自分にとっての『アート』とは何か?」を考える機会を提供するセミナーシリーズです。

2011年からスタートした秋の「六本木アートカレッジ」。1日まるごと“アート”の学校として、毎回1000名の受講者を集め、新しい刺激に出会い、興味を広げることで自分らしい感性を磨ききっかけを提供しています。

「六本木アートカレッジ～おもしろい未来がやってくる!～」

今年のテーマは「未来」。
谷川俊太郎、水野学、真鍋大度など、世界をおもしろくする多様なゲストの登壇が決定!

今年のテーマは「未来」。詩人の谷川俊太郎氏や、「くまモン」のキャラクターデザインなどで話題のクリエイティブディレクター水野学氏と阿川佐和子氏の対談が決定!

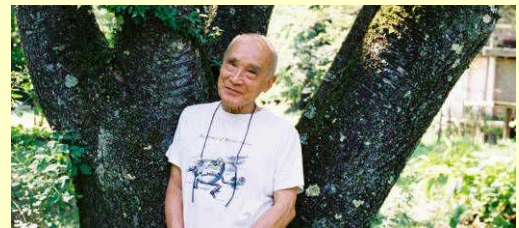
PerfumeのPVやライブ演出など、国際的なメディアアートシーンで活躍する真鍋大度氏や、彫刻家の名和晃平氏によるアーティストトークなど、世界をおもしろくするクリエイティブなゲストが、アイデアの源泉を発信し、未来をワクワクさせる“アート”の可能性を追求します。

1日4,000円、全20講座を自由に選択受講可能。

1講座60分、全20講座を開講。「自分なりの軸」で自由に講座選択できます。

【開催概要】

- 開催日 : 2013年11月24日(日) 10:00~18:30
- 場所 : アカデミーヒルズ(六本木ヒルズ森タワー49階)
- 参加費 : 4,000円(全20講座)
※6,500円(ナイトパーティ付)
- 入場者 : 定員1000名
- 申込 : Webサイトにて一般募集(10月初旬募集開始)
- 主催 : アカデミーヒルズ
- 特別協力: 六本木アート・トライアングル
(国立新美術館、サントリー美術館、森美術館)
- 協力 : 株式会社umari NPO法人AIT、サントリーホール、JAXA、J-WAVE、SWITCH、Discover Japan、ナナロク社、六本木未来会議 (五十音順)



谷川俊太郎(詩人) photo by 川島小鳥



水野学(クリエイティブディレクター)阿川佐和子(作家・エッセイスト)



真鍋大度(アーティスト) photo by kazuaki seki

ぜひご取材および事前告知をご検討いただきますようお願い申し上げます。

◇本件に関する報道関係者の方のお問合せ先◇
森ビル株式会社アカデミーヒルズ事業部スクール事務局 担当: 佐野
Tel 03-6406-6200 Fax 03-6406-9350 E-mail: biz@academyhills.com

別紙1「六本木アートカレッジ」タイムテーブル

- 10:00-11:00 • **オープニングトーク 伝統が創る未来～文化とアートの新結合～**
紫舟(書家)×竹中平蔵(アカデミーヒルズ理事長/慶應大学教授)
- 11:20-12:20 • **J-WAVE presents ラジオの未来を語ろう**
嶋浩一郎(編集者・クリエイティブディレクター)
長嶋りかこ(グラフィックデザイナー/アートディレクター)
- **JAXA presents 宇宙時代における日本の独創性**
安藤孝浩(現代美術作家)
高柳雄一(多摩六都科学館館長)
山口孝夫(JAXA 宇宙環境利用センター 計画マネージャー)
- **「スロー」になると、アートの未来が見えてくる!? By AIT**
ロジャー・マクドナルド(NPO 法人アーツイニシアティヴトウキョウ/AIT 副ディレクター)
- **森美術館 presents サンタル族の葉っぱのアクセサリー作り ※ワークショップ**
岩田草平(プロマイノリティ代表)×植松かおり(プロマイノリティ)
- 13:30-14:30 • **J-WAVE presents コミュニケーションとデザイン**
水野学(クリエイティブディレクター)×阿川佐和子(作家・エッセイスト)
- **日本の「継ぐ」を考える ～能と、花と、音楽と～**
安田登(能楽師)×山本紗由(ヴァイオリニスト)×塚田有一(ガーデンデザイナー)
- **正しい美大 デザインの場合**
中山ダイスケ(アーティスト)
- **国際展、マーケット、教育から眺める、アートの「未来年表」By AIT**
塩見有子(AIT ディレクター)×堀内奈穂子(AIT キュレーター)
- **国立新美術館 presents 「印象派を超えて一点描の画家たち」展 色彩の探求一点描の画家たちとその時代**
米田尚輝(国立新美術館研究員)
- 14:50-15:50 • **SWITCH presents メディアアートとスタートアップ**
真鍋大度(メディア・アーティスト)×徳井直生(エンジニア / 起業家)
- **六本木未来会議公開インタビュー**
彫刻、その先にあるもの ～六本木×デザイン×アート～
名和晃平(彫刻家)
- **サントリ美術館 presents 天上の舞ー平等院の魅力と未来に受け継がれる歴史**
神居 文彰(平等院 住職)
- **LADY GAGA の靴を作る若きアーティスト**
舘鼻則孝(アーティスト)
- **森美術館 presents 落語漫談**
遠藤一郎(アーティスト)
- 16:10-17:10 • **ロボット技術と未来社会**
津田大介(ジャーナリスト/メディア・アクティビスト)
古田貴之 千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター 所長)
- **人、自然、街は循環するか? ～地域が灯す竹あかり～**
古田秘馬(プロジェクトデザイナー/株式会社 umari 代表)
ちかけん(竹明かり演出家)
- **え?クラシック?なぜ?**
小沼純一(音楽・文芸批評家/早稲田大学文学教授)
- **「Discover Japan」presents 日本が世界に誇る大樋焼**
大樋年雄(十代大樋長左衛門)×高橋俊宏(「Discover Japan」編集長)
- 17:30-18:30 • **エンディングトーク ナナロク社presents 詩歌の未来 ～ポエジーのゆくえ～**
谷川俊太郎(詩人)×一青窈(歌手)



紫舟 × 竹中平蔵



嶋浩一郎×長嶋りかこ



水野学×阿川佐和子



中山ダイスケ



真鍋大度×徳井直生



名和晃平



舘鼻則孝



津田大介×古田貴之



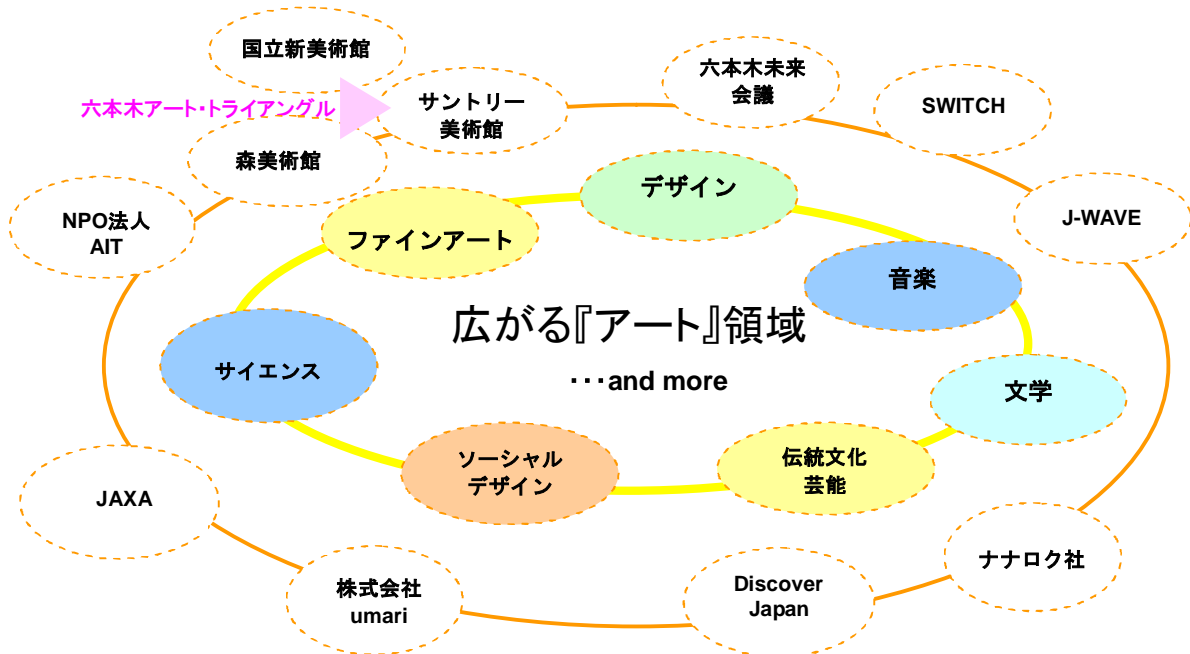
谷川俊太郎×一青窈

※上記は一部変更の可能性があります。あらかじめご了承ください。

別紙2「六本木アートカレッジ」の様々なコラボレーション

「六本木アートカレッジ」は、様々なジャンルの媒体、団体とコラボレーションをすることで、生活を豊かにする、こだわりある多彩なプログラムの開催を可能にしています。

【コラボレーションMAP】



特別協力として「六本木アート・トライアングル」(国立新美術館/サントリー美術館/森美術館)の協力を受け、六本木アートカレッジのプログラムを企画しています。3館で開催中の展覧会に関連するプログラムに参加することで、アートの街・六本木をより楽しむことができます。

開催中の展覧会

国立新美術館
クレラー＝ミュラー美術館所蔵作品を中心に
印象派を超えて一点描の画家たち
ゴッホ、スーラからモンドリアンまで
会期：10月4日(金)～12月23日(月・祝)

開催中の展覧会

サントリー美術館
平等院鳳凰堂平成修理完成記念
天上の舞 飛天の美
会期：11月23日(土・祝)～2014年1月13日(月・祝)

開催中の展覧会

森美術館
10周年記念展「六本木クロッシング 2013：アウト・オブ・ダウトー来たるべき風景のために」
会期：9月21日(土)～2014年1月13日(月・祝)

【六本木アート・トライアングルとは】

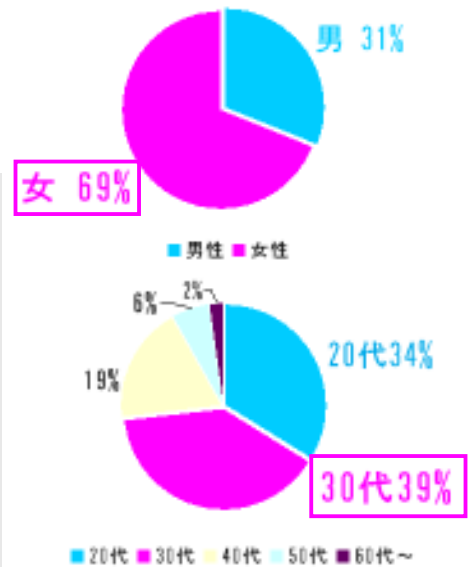
「六本木アート・トライアングル」[略称：ATRo(あとろ)]は、六本木エリアの芸術文化活動の活性化を目指し、国立新美術館、サントリー美術館、森美術館の3館が結成したネットワークです。3館を結ぶエリアを中心とし六本木のアート関連スポットを紹介する「あとろマップ」を継続的に制作、併せて、3館相互割引「あとろ割」を実施しています。2009年からは、「六本木アートナイト」にも参加。2010年にはトークセッション「六本木アート・トライアングル：ネクスト」を開催するなど、「アートの街、六本木」の新たな魅力を伝える様々な取り組みに挑戦しています。2011年、2012年にアカデミーヒルズと共同で「六本木アートカレッジ」を開催、約1,000名の参加者を集めました。

(参考①)六本木アートカレッジの受講者プロフィール ※2012年10月8日開催アンケートより

- 申込者数: 1,133名
- 男女比 3:7
- 20代、30代が8割を占める
- 8割がビジネスパーソン

Voice 2011, 2012 ~参加者たちの声~

- ・アート講座のフジロック(30代会社員)
- ・講師との距離が近く、話かけられるような距離感が良かった(20代会社員)
- ・今後の日本にとって重要な価値感を育てる目が離せないプログラム。(30代会社員)
- ・「いわゆるアート」寄りかと思ったら、生活から街まで様々な環境、視点からの講座だったため、思った以上におもしろかった。(30代会社員)
- ・それまであまり興味がなく、アンテナをはっていないようなことも、話を聞いたら実はすごく面白かったという発見(30代会社員)
- ・アートに興味を持っている人がたくさん集まることによって、アートの力を感じることができた(40代会社役員)



【伊勢神宮・出雲大社】【武士道】【歌舞伎】など、日本の伝統・和を特集したセミナーが大盛況

六本木アートカレッジのセミナーシリーズ(約15回/年に開催中)では、ビジネスパーソンが知りたい分野を1回90分で受講できる入門編としてお届けしています。なかでも、雑誌『Discover Japan』と連動して開催しているシリーズ「日本の魅力再発見」の扱うテーマが人気を博しています。

「日本の魅力、再発見: Discover Japan」2013年人気講座

- ①「伊勢神宮と出雲大社に、今年参拝したい本当の理由」8/20開催
- ②「90分でわかる武士道」2/8開催
- ③「新しい歌舞伎入門」4/11開催
- ④「目からウロコの日本の城の秘密」6/21開催

※今後の「六本木アートカレッジ・セミナーシリーズ」開催予定

■シリーズ「日本の魅力、再発見: Discover Japan」

テーマ: 京都の歴史(仮)

日時: 9月27日(金) 19:00~20:30

受講料: 3,500円(税込み) ※『Discover Japan』進呈

講師: 柏井壽(作家)

モデレーター: 高橋俊宏(「Discover Japan」編集長)

■シリーズ「街・人を変えるソーシャルデザイン」第5回

テーマ: 森林業、持続可能な地域再生の実現(仮)

日時: 10月7日(月) 19:00~20:30

受講料: 3,000円(税込み)

ゲスト: 竹本吉輝(株)トビムシ 代表取締役

ファシリテーター: 古田秘馬(株)umari



伊勢神宮に年間八百万人の参拝者が訪れるのはなぜ? など、学校では教わらない、でも、知っておきたい内容が人気。

(参考②) 六本木アートカレッジ 開催状況

2011年からスタートした六本木アートカレッジには、過去、中田英寿氏、池上彰氏、横尾忠則氏、篠山紀信氏、坂本龍一氏など多彩なゲストが登壇しています。

2011年 11月 六本木アートカレッジ (ワンデーカレッジ) Vol.1
～アートってこういうことだったのか!～



開催日:2011年11月23日(木・祝)
講座数:21講座

【主な登壇者】

- ・伊勢谷友介(俳優/監督/Rebirth Project 代表)
- ・中田英寿(一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION 代表理事)
- ・会田誠(美術家)・津田大介(メディアアクティビスト)
- ・猪子寿之(チームラボ(株)代表取締役社長)・南條史生(森美術館館長)
- ・竹中平蔵(アカデミーヒルズ理事長) 他、総勢 40名登壇



2012年 10月 六本木アートカレッジ (ワンデーカレッジ) Vol.2
～アートでエネルギーチャージ!～



開催日:2012年10月8日(月・祝)
講座数:23講座

【主な登壇者】

- ・生駒芳子(ファッション・ジャーナリスト)
- ・大宮エリー(作家・脚本家・映画監督)・篠山紀信氏(写真家)
- ・松井冬子(アーティスト)・横尾忠則(美術家)
- ・柿沢安耶(パティスリーポタジエ オーナーパティシエ)
- ・谷尻誠(建築家)・松本紹圭(僧侶)・西陽子(箏奏者)
- ・竹中平蔵(アカデミーヒルズ理事長) 他、総勢 40名登壇



2013年 4月 六本木アートカレッジSPRING Vol.3 ※六本木ヒルズ 10周年イベント
～アートでエネルギーチャージ!～



開催日:2013年4月29日(月・祝)
講座数:10講座

【主な登壇者】

- ・石田衣良(作家)
- ・丸山敬太(KEITA MARUYAMA デザイナー)
- ・鶴田真由(女優) ・幅允孝(ブックディレクター)
- ・みうらじゅん(イラストレーターなど)
- ・ジャン=ミッシェル・オトニエル(「LOVE 展」出展アーティスト)

他、総勢 15名登壇



【アカデミーヒルズ<http://www.academyhills.com>】

森ビルは「世界的文化都心の創造」をビジョンに、「街づくり」「都市を創る(ハード面)」と「都市を育む(ソフト面)」の両面から取り組んでいます。「都市を育む」取り組みの一つとして、森ビルが運営するアカデミーヒルズ(理事長竹中平蔵慶應義塾大学教授)は「自律的に自立する個人の支援」をミッションに、「Roppongi BIZ」「アーテリジエントスクール」などを運営する「スクール事業」、会員制図書館を運営する「ライブラリー事業」、貸ホール・貸会議室を運営する「フォーラム事業」の3つの機能を軸に、都市生活者に対して「知的活動の場」と「教育の機会」を提供しております。

▽六本木スクール一般問合せ〒106-6149 港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー49F
TEL:03-6406-6200/受付時間:10:00-19:00(土・日・祝・年末年始を除く) FAX:03-6406-9350